なし管理情報 No.1

令和７年２月１９日
下野方梨組合
魚津市農業協同組合
富山県新川農林振興センター

1. 今後の天候の見通し

・新潟気象台発表の１か月予報（2/13）では、向こう１か月（２/15～３/14）の気温は低いと見込まれており、期間の前半は気温がかなり低く降雪量がかなり多くなる可能性がある。
・気象庁等の予報や生育状況に注意し、計画的な作業に努める。

（参考）開花時期（下野方）

年次	豊水	幸水
	開花始	開花始
R6	4/11	4/13
平年	4/8	4/12

平年値は過去 10 年間（H27～R6）の平均。

果樹研究センター
最新の開花予測
※３上から公開予定

気象庁
２週間気温予報
（富山県）

気象庁
１ヶ月予報
（富山県）

2. 病害虫防除

＜防除のポイント＞

・休眠期防除は、暖かく風の無い日に実施する。また、併せて耕種的防除を実施し、化学合成農薬の節減や防除効果の向上を図る。
※本年は消雪が遅いと予想される。防除が遅れないよう、計画的に作業を進める。
・昨年、黒星病の発生が多かった園地では、黒星病の胞子飛散が始まる３月下旬までに、必ず落葉処理とその見直しを行い、病原菌密度の低下に努める。
・紅粒がんしゅ病は、健全部も含めて被害部分を削り取り、保護剤を塗布する。

回数	散布時期	散布薬剤と希釈倍率	10a あたり散布量	対象病害虫	実施日（自己記入）
特散	2月下旬（休眠期）	機械油乳剤95　20倍 （展着剤は不要） 又は 石灰硫黄合剤　７倍 （展）マイリノー　20,000倍	300ﾘｯﾄﾙ	カイガラムシ類 サビダニ ハダニ類及びその越冬卵 黒星病 カイガラムシ類 ハダニ類	
特散	3月中下旬（萌芽前）	デランフロアブル　1,000倍	300ﾘｯﾄﾙ	黒星病	

・農薬散布時は、近隣に告知するとともに、周辺の他の作物に薬剤が飛散しないように十分注意してください。
・また、使用前に農薬ラベルの登録内容をよく確認して使用してください。

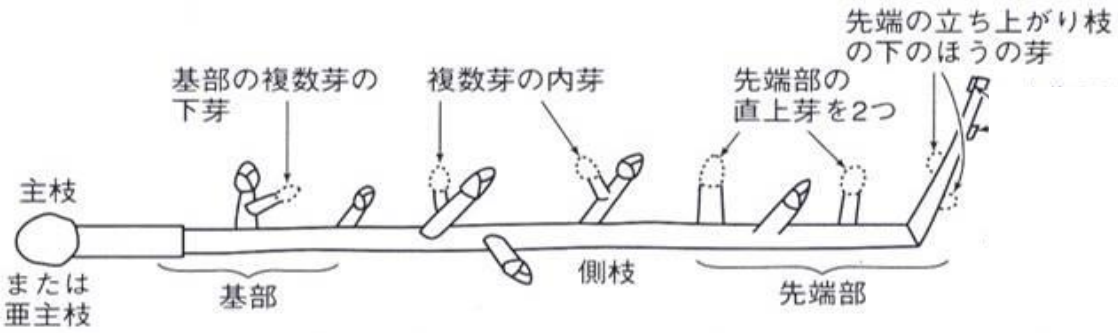
3　今後の管理

＜ポイント＞

・近年は、春先の気温の変化が激しい。開花までの天気予報や生育状況に注意し、作業が遅れないよう計画的に進める。

・（短果枝の花芽整理：摘芽）樹勢の低下した樹を中心に作業を進め、葉が出てくるように果台を残して指で花芽を落とす（図参照）。

※長果枝は、摘芽はせずに摘蕾を実施する（葉がでないため）。



果台の最も太い花芽を１つだけ残して、◯を摘芽する。

4　農作業安全～いのちを守る作業安全は全てに優先する～

・農作業で安全を確保することは農業経営を続けていくうえでの要となります。

・作業の安全を確保し事故を発生させないため、日々の作業の中で危険な場所や作業を把握したうえでその情報を作業者で共有し、必要な対策を講じましょう。

・万が一事故が発生した場合は、被害を最小限に抑え速やかに作業を再開できるよう、日頃から対策を検討し備えましょう。

・今シーズン初めて使う機械（SS、乗用草刈機、花粉採取機等）は、使う前に一度点検を行い、安全に作動することを確認してから使いましょう。

＜お知らせ＞

・次号は、３月中旬の発行を予定しています。

・花粉の発芽率調査：３月６日（木）、希望者は回収に伺いますので、JA うおづまで事前に連絡をお願いします。

＜問い合わせ先＞JAうおづ　稲葉 24－9923